

東洋大学校友会埼玉県支部 《リーフレット版》

彩の国 さいたま 第4号

作成/2020年11月1日 東洋大学校友会埼玉県支部 広報部

この『彩の国さいたま』(リーフレット電子版)は、校友会埼玉県支部の最新の活動状況、企画案内、会員の動向などの情報と、支部会員の皆様に年数回、不定期でお届けするものです。不定期内容は、支部役員および会員の皆様から頂戴した情報を写真とともにまとめていきます。なお、リーフレット版は、画像電子版として作成していただきますので、支部のロゴや登録会員の皆様に配信していません。また、必要に応じて、東洋大学校友会HPの支部ブログにも掲載しますので、奮ってお読み頂きたく存じます。

支部広報担当(支部長) 黒井 登起雄

リーフレット電子版に期待する 支部活性化

支部長 中里 繁夫 (昭和50年土木)



コロナ禍で社会情勢が変わってききました。特に情報社会を取り巻く環境が変わってきたと痛感してきています。私の環境

は、パソコンに関しては、子供のお下がりです。当初Windows7の設定でしたが、Windows10にバージョンアップして使用しています。携帯電話は、昨年ガラケーから、らくらくスマートフォンに替えました。理由は、以前の携帯電話では契約内容の変更ができないので、店員に勧められるままにスマー

トフォンに機種変更した次第です。

この度、埼玉県支部では、IT推進を進めるにあたり黒井副支部長(広報担当)に色々な取り組みをお願いしています。その中で、「リーフレット電子版」を活用して支部の活性化を図ろうということになりました。支部役員の高齢化が進んでいる中で(他支部も同様かと思えます)、なかなか取り組みには課題が多いかと思いますが、まずは前へ前へと取り組んでいきたいと思えます。私自身も、Facebook、LINE、Blog等々横文字には全く無縁な(解らない、理解しない)世界と思っていました。今回を機会

と思ひ、オンライン会議の体験研修会にも参加させて頂きましたが、私のパソコンは古くて、カメラ機能が無く映像が写せませんでした。その後、WEBカメラを購入しましたので、次回のZoom体験研修会に活用したいと思っています。不定期の発行ではありますが、IT推進施策の一環として埼玉県支部を盛り上げたいと思えますので、校友会員の皆様のご協力とご支援を宜しくお願い致します。

校友会の 『さざれ石』を大きく！

副支部長 黒井 登起雄 (昭和46年院修土木)

校友会埼玉県支部の会費納入者数(一般社団法人移行後の正会員)は、約八五〇名で、所属会員数(普通会员)二〇、八五〇名(校友会会員数約二十七

名)の約4.1%の会費納入状況(平成28年度)と非常に少ないのが現状です。これは、普通会员(卒業生)の*1一般社団法人(一社)の目的への賛同の少なさを示しています。支部の正会員を10%近傍への組織率に拡充する組織取り組みと情報発信の努力が必要であると思えます。

支部会員の皆様は、国歌(君が代)の歌詞に詠まれている「……、千代に八千代に、さざれ石の巖(いわお)となりて、……」の『*2さざれ石(細石)の巖』をご存知でしょうか。さざれ石は、「小さい石」「小石」(広辞苑調べ)ですが、この巖(いわお)は、永い年月の雨水で溶け出した石灰化成分で固化した団塊で、この団塊を指して『さざれ石』と呼ぶことも多くあります。この『さざれ石』の団塊は、(一社)



指して『さざれ石』と呼ぶことも多くあります。この『さざれ石』の団塊は、(一社)



さざれ石 (大宮氷川神社境内) 2019.9.2 撮影

校友会の組織に置き換えることができ、(一社)校友会移行による塊の拡充・増大策と、活動のIT推進による活性化策などが校友会員の「固化材」の役割を思っています。埼玉県支部の『校友会の巖』を会員の皆様の賛同とご協力で、大きくしましょう！、大きくしたいものです。すね。！

*1 令和2年度の臨時支部長会議(9月5日書面議決による開催)において校友会の一般社団法人への移行を承認。

*2 『さざれ石』は、昭和36年頃に岐阜県揖斐郡春日村(揖斐川町春日)で発見され、『さざれ石公園』を整備・昭和52年に春日村の天然記念物に指定、全国各地の神社などに奉納されています。大宮氷川神社、日光二荒山神社、諏訪大社(下社秋宮)、武田神社などにも奉納されています。(参拝確認写真撮影)。これら以外の各地の『さざれ石』の写真、工学的解釈や、歌詞の文学的な解釈などの知見文書を支部専用の広報メールにお寄せ頂ければ有難いです。[sazira_east@yahoo.co.jp]。今後発行のリーフレット(電子版)において整理して紹介したいと思います。

「校友会費の納入と 校友会活動への参加」のお願い！

校友会支部の諸活動は、校友の皆様への会費納入による支部への交付金で運営されています。支部は、卒業生(普通会员)のうち校友会の目的に賛同した会費納入者(正会員)が多くなることにより活性化します。会員の皆様の積極的な活動への参画とご協力が不可欠ですので、校友会費の納入(正会員)の手続きをお願い申し上げます。併せて、「会員の皆様の声(活動企画へのご意見)」もお寄せ下さい。宜しくお願い申し上げます。

- 年会費 3千円 終身会費 5万円
- 新卒者納入会費 *3 一括 2万円

*3 卒業または修了後10年分の会費相当、納入取扱時期は卒業または修了後1ヶ年に限る。